

2018年度 年末年始期間のご利用状況について

【12月28日(金)から1月6日(日)の10日間:優等列車利用同曜比較】

年末年始期間のご利用は、前年と比べて連休を取得しやすい曜日配列であったため、合計で102千人(前年比102%)となりました。

期間中の天候(米子)

12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
雪	雪	雪	曇	晴	曇	曇	晴	曇	曇

同曜比較

単位:人

	期間計(12/28~1/6)					
	上下計		下り		上り	
やくも号・サンライズ出雲 (伯備線)	57,885	100%	28,545	101%	29,340	100%
やくも号	55,282	101%	27,094	101%	28,188	101%
サンライズ出雲号	2,603	91%	1,451	92%	1,152	90%
スーパーはくと号 (因美線)	27,067	103%	13,210	105%	13,857	101%
スーパーいなば号 (因美線)	8,976	108%	4,533	107%	4,443	108%
スーパーおき号 (山口線)	8,061	100%	4,142	103%	3,919	97%
はまかぜ号 (山陰本線)	61	51%	36	80%	25	33%
合計	102,050	102%	50,466	102%	51,584	101%

※臨時サンライズ出雲号、臨時スーパーはくと号を含む

ピーク日は以下のとおりでした。

帰省のピーク 12月30日(日曜日)=8,065人
Uターンのピーク 1月3日(木曜日)=7,917人

★近距離券売機発売枚数

○年末年始期間を通して主要駅の近距離券売機の発売枚数は、50千枚(前年比102%)でした。

(ICOCAを加味したご利用実績 59千枚 前年比103%)

※主要駅とは、鳥取、倉吉、米子、松江、出雲市の各駅です。